

1. 代ゼミ入学期編

① 代ゼミに来る前は、生物はどんな科目だと思って、どんなふうに勉強していましたか？また生物は得意だったか苦手だったかを書いてください。それから「物理選択で全然勉強していなかった」なんて場合もあるでしょう。それならばそれを書いてください。

生物は、初めて習った頃から興味があり、好きな科目でした。勉強していて楽しかったです。代ゼミに来る前は、授業を受けて暗記して問題集を解くことを繰り返していました。理解せずに、ただ暗記しようとしてしまうことが多かったと思います。

偏差値は、1年目に大堀先生の授業を受けていたときはどの科目もあまり差がなく、55～60くらいでした。二度目に大堀先生の授業を受けていたとき(私大のみを受験することにしたため3教科のみでした)は、生物と英語は65以上になりました。数学は最後まで苦手でした。

★「授業を受けて問題集を解く」の繰り返しは必要です。まずは暗記しなければ話になりません。でも、「理解せずにただ暗記しようとする」という部分、まずいです。ここは独学では解決しません。だから代ゼミに来たんですよ。正しく理解するにはそいう講義を受ける必要があるわけです。

② まわりの友人たちなどはどんなふうに勉強していましたか？

高校で配られたリードαで勉強している友人が多かったです。

★やっぱりリードαですよ。大堀も高校生のときに使っていました。またはセミナー生物。これらも「解説を読んで正しく理解できる」というところまでいけばパーフェクトな問題集なのですが…

③ この時期は何大学の何学部を志望していましたか？

国公立の獣医学科です。

④なぜ代ゼミを選んだのですか？

少人数で授業を受けられることに魅力を感じました。

★少人数ですよねえ〜♪ 2年目の6コマ目なんてマンツーマンでしたよね(^。^;)
おかげでいろいろな質問ができたでしょう。

⑤なぜ大堀の生物を選んだのですか？

ホームページにある講義の動画を見て分かりやすそうだと思い、受講したいと思いました。

★能動的に予備校・先生を選ぶ…とてもいいですね。与えられるものを何も考えずに受け入れるのではなく、自分で自分に合った予備校・先生を探しましょう。今は大手の予備校なら、たいてい無料の動画をUPしているはず。予めそうしたものを見て聞いて、気に入った予備校・先生を選びましょう。

⑥ 大堀の講義を受けたときの、最初の印象はどうでしたか？

講義が楽しくて、180分間があっという間でした。

★90分のコマを2コマ連続で180分。でも、代ゼミの講義は皆さんを退屈させません。「ああっ、そうか、あれってこういうことだったのか〜」の連続…楽しくてしょうがなかったでしょ？ 代ゼミの先生は厳しい競争を生き残った精鋭ぞろいですからね。

⑦ この時期の予習・復習はどうしていましたか？(時間配分、他の科目との兼ね合いなど)

苦手な数学に時間がかかっていたため、生物はあまり勉強できていませんでした。

★それでいいんですよ。数学・英語ができなかったらどこにも受かりませんからね。一に英数・二に英数・三四も英数・五に生物。このくらいの配分でいきましょう。

2. 1学期編

① そろそろ大堀の講義にも慣れてきたころ。大堀の講義をどのように感じていましたか？

1年目→対面授業でした。

2年目→1学期はコロナの影響で、録画した映像授業でした。

毎回の講義が楽しかったです。講義を重ねるごとに理解が深まっていきました。講義中は大堀先生が質問してきます。このため程よい緊張感があり、慣れてきても集中力が切れませんでした。2年目は1年目の授業のノートもあったため、講義を聴くことにもっと集中できました。

★一生懸命暗記する。すると知識のピースが詰め込まれる。でも、これだけじゃあただのピースの集まり。どんな絵なのかわからない。そこで、大堀の講義の出番。このピースとあのピースを組み合わせて、ここにそのピースををはめ込んで…ほうら、だんだんどんな絵なのかが見えてきて見えてきた。生物の勉強はジグソーパズルと同じ。まずはピースを頭に入れてくださいね。あとは大堀に任せておきましょう。

② この時期はどのように生物を勉強していましたか？

生物は特に講義に集中して、覚えられていなかった部分だけノートを見直して復習するようにしていました。

★ナイスな勉強法です。さっきも言ったけれど英数中心で行きましょう。

③ 生物の成績はどのように推移していましたか？ 模試の成績など。

1年目はまだ変化がありませんでした。

3. 夏期編

- ① 夏期講習講座はとりましたか？ 何という講座を取りましたか？ いろいろその講座を取ることを決めましたか？ その講座を取った理由はなんでしょう？ その講座をどのように活用しましたか？

1年目に『大堀求の生物（腎臓・生体防御・神経・個体群・相互作用）』と『大堀求の生物（生態系・進化・系統分類）』、そして『ハイレベル生物演習』を受講しました。

夏期講習の申し込みをするときに、大堀先生のオリジナル講座はどちらも苦手分野だったこと、2学期の予習ができることから受講を決めました。

夏期講習で2学期の範囲の予習ができ、2学期の講義でその復習ができたため効率よく勉強することができました。

★1学期の範囲の復習は夏にやるしかないでしょう。なにしろ1学期は英語・数学で手いっぱいなのだから。同様に2学期だって英語・数学で手いっぱいです。では2学期の復習はいつやるのでしょうか？ だから夏の間には2学期の範囲を終らせておくのです。そして2学期の大堀の講義を復習として受講する。これが勝利のパターンです。

★大堀の夏期講習会講座は2学期の難解分野を中心に編成されています。夏のうちに2学期の範囲を終了してしまいましょう。

② 1学期の復習・さらに2学期の範囲の学習はどうしていましたか？

1年目：1学期の復習は、「大堀求のオフィシャルサイト」の復習シートで復習した後、問題集で演習しました。2学期の範囲は夏期講習の予習・復習をした後、問題集で演習しました。

2年目：苦手な数学にかなり時間をかけたため、生物にほとんど時間がかけられませんでした。でもマーク形式が苦手だったため、夏休みから私大の過去問を少しずつ解き始めました。

★「苦手な数学にかなり時間をかけたため」…いいんですよ、それで。とにかく受験は英数ができなかったら勝負の土俵にも上がれないのです。大堀の言いつけをよく守りましたね。だから合格したんです。

★復習シートは「大堀求のオフィシャルサイト」(<http://motomudeukaru.jp/>)にUPしています。つまりこのウェブサイトに掲載しています。無料で利用できます。講義の進行に合わせてUPしていきます。予習に使ってもいいし、復習に使ってもいいし、それら両方に使ってもいいです。だけど、英語・数学中心ですから、生物は隙間時間でやっていきましょう。

③ 成績はどのように推移していましたか？ 模試の成績など。

1年目の夏休み明けの模試で成績の伸びを感じました。記述模試で偏差値65以上がとれるようになりました。講義で習った分野の問題は自信を持って解答できるようになり、模試を受けていて楽しかったことを今でも覚えています。

★来たー、65以上。トンネルの向こうにようやく明かりが見えてきましたね。そうそう、できるようになると模試も楽しみになってくるんですよ。いい調子です。がんばれ！！

4. 2学期編

① 夏期の学習が2学期にどのように影響を与えましたか？

1年目は、夏期講習で2学期の範囲の予習ができていました。おかげで数学に時間がかけられました。

★夏期講習はこれが狙いです。2学期の生物は講義を受けるだけ。それが復習ですからね。空いた時間は英語・数学に存分に注ぎましょう。

② 2学期の範囲の学習と1学期の範囲の学習の兼ね合いはどうでしたか？

講義で覚えられていないことを復習しました。講義中に答えられなかったときには1学期の範囲でもノートに戻って復習するようにしていました。

★大堀は講義中に1学期の内容も含めて質問します。他の人に対する質問でも自分が答えるつもりになって考えてください。そして答えられなかったら、次に同じ質問をされたとききちんと答えられるようにその部分を暗記しておきましょう。これを繰り返すだけでかなり成績は上がります。

③ 夏期講習講座の復習はどうしましたか？

2学期の講義の中で復習するようにしていました。

★それでOKです。2学期の範囲は夏期に終わらせておいて、2学期の講義を復習として受講しましょう。

④ 共通テスト対策はどうしたか？ いつ頃始めましたか？どのようなことをしましたか？

2年目は私大の一般入試を中心に考えていたこともあり、共通テスト対策はあまりやりませんでした。私大の過去問はかなり前の年まで解きました。

★共通テストを利用しないのであればそれでOK。利用するのであれば、11月には対策を始めたいところですね。

⑤ この時期の成績の推移はどうでしたか？ 模試の成績など。このころ感じた不安などありましたか？

維持できていました。ただ、マーク形式が苦手で、マーク形式で出題される入試は不安でした。

★マーク形式にも色々な問題がありますが、私大のマーク形式の問題は大堀も嫌いです。「何を聞いているのかがわかりにくい」ものが散見されたり、「あまりにも細かい知識を聞いてきて、こんなことを知っている学生が欲しいのかなあ？」と疑問に思ってしまう問題が出題されたりなどが理由ですが。しかし、文句を言っても始まりませんね。前もってそのような問題に慣れておく必要があります。

5. 冬期編

① 冬期講習講座はとりましたか？ 何という講座を取りましたか？ いつごろその講座を取ることを決めましたか？ その講座を取った理由はなんでしょう？

その講座をどのように活用しましたか？

2年目に『大堀求の生物（重要事項の総復習編）』を受講しました。

冬期講習の申し込みをするときに、重要事項をもう一度復習したいと思い、受講を決めました。曖昧な知識を減らすだけでなく、習ってきた知識をどうつないでいけばいいのかも学びました。

★冬期講習会講座『大堀求の生物（重要事項の総復習編）』は、今年度は『大堀の“ひらめき力”養成講座<+1・2学期総復習>』という名称に変更しています。この講座は1・2学期の復習をおこなうとともに、それら知識をつないで新しい知識を作り出す力(=ひらめき力)をつけるための講座です。

② 1学期の復習・さらに2学期の範囲の学習はどうしていましたか？

私大の過去問を解いて間違えた分野を中心に、ノートを何度も復習していました。資料集も活用して覚えるようにしていました。

★私大の場合、それぞれの学部で違う問題を出題している場合がありますが、似たようなものが多数散見されます。また、「あれ？ これ、2年前の問題と似ているなあ」なんていうものも多く見られます。ぜひ、できるだけ多くの年度の問題を、そして他学部の問題も解くようにしましょう。そのとき、制限時間内に解く練習もしましょう。

④ 成績はどのように推移していましたか？ 模試の成績など。

維持できていました。

★OKです。いい調子ですね。

⑤ 共通テストの対策はどうしていましたか？

2年目は私大の過去問を解くことを優先して、共通テストの対策は過去問や予想問題集を数回分だけ解きました。

★前述しましたが、できるだけ多くの年度の問題を、そして他学部の問題も解くようにしましょう。そのとき、制限時間内に解く練習もしましょう。

6. 直前期編

① 1・2月の生物の学習はどうしていましたか？

過去問で間違えた分野や頻出分野のノートを何度も見直しました。

② 何大学の何学部を受験しましたか？

1年目：麻布大学獣医学科 不合格、日本大学獣医学科 不合格、日本獣医生命科学大学獣医学科 不合格

2年目：麻布大学獣医学科 合格、日本大学獣医学科 補欠、日本獣医生命科学大学 不合格

数学は最後まで苦手でしたが、生物と英語の成績を上げたことが合格につながったと思います。

★1年目の敗因はまさしく数学ですね。その数学を何とか足を引っ張らないところまで持っていき、生物と英語で穴埋めできたことが2年目の勝因と考えられます。

③ 受験の前日・当日にやったことは？

私立の獣医学科は入試日が連続するので、早めに寝て入試に備えました。当日は過去問とノートを見直しました。また、入試で分からなかった問題は必ず復習して次の入試に備えました。

★特に私大の場合、受験する大学それぞれで出題のしかたのクセがありますね。それを思い出すためにも過去問は確認しましょう。

★大学が違っていても、なぜが同じ年に同じ分野の似た問題が出題されることってよくあるんですよ。ですから「入試で分からなかった問題は必ず復習して次の入試に備えました」というのは取っても有効なのです。

7. その他

① 受験校・学部が決定したのはいつごろですか？

2年目には私立の獣医学科に絞ろうと決めました。

② スランプになった時期は？ どういうふうに克服しましたか？

生物は特にスランプはありませんでしたが、数学の苦手意識が最後まで消せず悩みました。

★数学、なんとか足を引っ張らないところまで持っていきましょう。

③ ストレス解消法などありましたか？

通学中に英単語を勉強すると決めていましたが、疲れた日は音楽を聴いて帰ることで気分転換していました。

★気分転換にはいろいろありますが、各自の方法でやりましょう。大堀は筋肉トレーニングでした。体を動かすとアドレナリンが分泌されて「お～し、やったるぞ～!!」とやる気も湧いてたものです。

8. 大堀の講義は今、大学でも役立っていますか？

それから後輩たちへの応援メッセージなど

私は一度別の学部に進学しましたが、やはり獣医学科に行きたいと思い、大学を退学して再受験をしました。必ず合格できるという保証のない中での勉強は本当に辛く、諦めそうになったことも何度も何度もありました。獣医学科に進学できた今なら再受験して本当によかったと思えますが、合格できるまではただ不安しかありませんでした。受験勉強をしている間、不安を解消できたことは一度もありませんでした。

★この「不安」ばかりはどうしようもないですね。それに打ち勝ってよく受験を続けられましたね。偉いです。

大学の講義でも、大堀先生の講義がとても役立っていて、今でもノートを見返します。先生のおかげで生物がより好きになり、得意になりました。入試本番、何度も大堀先生の講義でやったと思う問題がありました。特に、何度やってもなかなか覚えられていなかった分野があったのですが、直前にもう一度講義していただいたおかげで、入試本番自信を持って解くことができました。

★あの直前期のマンツーマン講義かな？役に立ってよかったよかった。

浪人させてもらえる環境に常に感謝を忘れず、悔いの残らない日々を過ごすことが合格につながったと思います。最後まで諦めない大切さ、努力は裏切らないことを実感できました。大堀先生のおかげで合格できました。2年間本当にありがとうございました。

★あらためて合格おめでとうございます。不安の中、よく頑張りました。立派な獣医さんになって下さいね。